

施設名 **第十小学童保育所第4クラブ**

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)					
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか 【日報】	B		利用児童数の把握に努め、適切な職員配置に努めた。	B		利用児童数の把握に努め、適切な職員配置に努めた。	B		利用児童数の把握に努め、適切な職員配置に努めた。	B		利用児童数の把握に努め、適切な職員配置に努めた。	
	資格者は事業計画どおり配置されているか 【保育士、社会福祉士、2年以上の経験者、教員、その他】		B			B			B			B			
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌・業務記録)を作成しているか		B		日報は毎日作成し翌日ミーティングで内容確認をしている。	B		日報は毎日作成し翌日ミーティングで内容確認をしている。	B		日報は毎日作成し翌日ミーティングで内容確認をしている。	B		日報は毎日作成し翌日ミーティングで内容確認をしている。	
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】		B			B			B			B		
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】		B			B			B			B		
		経長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書】		B		現金出納帳を作成し毎月ブロック統括責任者に報告している。	B		現金出納帳を作成し毎月ブロック統括責任者に報告している。	B		現金出納帳を作成し毎月ブロック統括責任者に報告している。	B		現金出納帳を作成し毎月ブロック統括責任者に報告している。
	収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか 【事業計画書(収支計画)・事業報告書】		B			B			B			B		
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】		B			B		9月に応急教護研修の実施、参加。	B		「遊び」をテーマに職場内研修を実施。	B		外部の研修は中止となることだったが、「遊び」「工作」のテーマ以外にトラブル時や緊急時の対応についても職場内研修を行った。
		給与の支出が適切に行われているか 【給与簿、賃金台帳】		B			B			B			B		
		事業者の経営状況が健全な状態であるか 【運営資料例：財務諸表・財務評価表】		B			B			B			B		
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】		B			B			B			B			
	入道等関係書類が適正に処理されているか		B		重要書類の授受には受領書を発行している。	B		重要書類の授受には受領書を発行している。	B		重要書類の授受には受領書を発行している。	B		重要書類の授受には受領書を発行している。	
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報・事業報告書】	A		小学校の臨時休業期間、朝から開所し一日保育を実施した。	B			B			B			
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】		B		施設文書保存年限一覧表に基づいて保存している。	B		施設文書保存年限一覧表に基づいて保存している。	B		施設文書保存年限一覧表に基づいて保存している。	B		
		修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】		A		児童と楽しみながら工作したものを新築期設した施設に掲示するなど、過ごしやすい環境づくりに努めたことを評価する。	B		定期的にブロック長が施設巡回・指導を行っている。	B		定期的にブロック長が施設巡回・保育環境整備等指導を行っている。	B		
		備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】		B		備品管理簿を作成し、備品にはナンバーを付けている。	B		備品管理簿を作成し、備品にはナンバーを付けている。	B		備品管理簿を作成し、備品にはナンバーを付けている。	B		
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか		B		放課後子ども教室と連携している。	B		放課後子ども教室と連携している。	B		放課後子ども教室と連携している。	B		放課後子ども教室と連携している。	
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3.0以上である		
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】		B		苦情受付書、相談ノートを作成保管している。	B		苦情受付書、相談ノートを作成保管している。	B		問題無し	B	今年度苦情受付はなかった。	
利用者への周知・連携及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】		B		お迎え時やメール配信サービスの利用によって保護者に今後の予定や子どもの様子などを伝えている。	B		玄関に行事や日常の写真等を掲示し保育内容を伝えている。	B		玄関に行事や日常の写真等を掲示し保育内容を伝えている。	B	玄関におたよりやフォトフレームで日常の写真を掲示し、保護者に保育内容をわかりやすく伝えた。		
行事的な取組の達成目標に基づいて、事業が図られているか	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか		B		節電・節水喚起の掲示をしている。	B		節電・節水喚起の掲示をしている。	B		節電・節水喚起の掲示をしている。	B		年間を通じ意識して節電・節水に取り組んだ。	
	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		B		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から計画していた親子行事の実施を取りやめた。	B		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から計画していたスポーツ行事の実施を取りやめた。	B		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小して行事を実施。	A	コロナ禍でも少人数施設を生かし手作りあやつを充実させ利用者の期待に応えた。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小して行事を実施。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】		B			B			B			B		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか		B		毎月1回防災、防犯教育を実施	B		7月に避難訓練を実施。	B		防災、防犯教育の実施	B		月1回の防災・防犯教育で子どもたちが災害や避難、防犯について知り、考える機会を持った。	
	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保護等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの厳守】		B		個人情報書類は鍵付きの書類保管庫に保管している。	B		個人情報書類は鍵付きの書類保管庫に保管している。	B		個人情報書類は鍵付きの書類保管庫に保管している。	B		
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】		B									B		
	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか、また、適正に行えるよう体制が整っているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】		B			B		職員間で定期的に危機管理マニュアル、食物アレルギーマニュアルの確認を行っている。	B		職員間で定期的に危機管理マニュアル、食物アレルギーマニュアルの確認を行っている。	B		曖昧、不安に思うことがある度にマニュアルを確認し、全員で読み返した。	

期末総合評価	<b>B</b>
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言が発出され、小学校が臨時休校となる中、感染予防対策を行い朝から開所し一日保育を実施した。また年間を通して感染症予防対策を徹底し保育に努めたことを評価する。社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営をもっとも長くおこなっており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや情報ツール等が整っている。課題があれば組織全体で解決していくなど、公の施設を管理運営する意識は高い。また、市内で約半数の学童保育所を受託しているなかで、そのスケールメリットを生かした研修や行事を実施しており、他の指定管理者にも身辺を呼びかけるなど、学童保育所の管理・運営を担うリーダーとしての取り組みを行っている。本施設は令和元年5月に学校外施設として設置されたが、少人数の在籍児童数に対して着々とした丁寧な保育を行っており、満足度調査の成績は高い。